

同志社 英語

第8回

立石杯

Presentation Contest

プレゼンテーション大会

同志社は、新島襄による1875年の創立以来、教育理念の一つに「国際主義」を掲げ、良心を手腕に運用し国際社会で活躍する人物の養成に努めてきました。同志社法人内中学校・高等学校では、2011年度より故立石信雄氏からの寄付金（立石ファンド）を基に特色ある国際主義教育を展開し、英語能力の向上を図るとともに国際感覚豊かで国際社会に貢献できる生徒の育成を目的として、各種プログラムを実施しています。

そのプログラムの一貫として、第8回目となる英語プレゼンテーション大会を開催いたします。英語はそれを習得すること自体が目的ではなく、あくまで意思を伝えるための手段です。プレゼンテーションを通じて、自分たちの考えを「英語」を使って他者の前で発表することにより、英語のコミュニケーション能力の向上を目指します。

さらに、第3回大会から幼稚園・小学校・国際学院にも立石ファンドによる事業が広がり、今年度も本大会に小学校、国際学院初等部・国際部の生徒も出場します。初等教育段階からプレゼンテーション能力を高める契機となることを期待しています。

より多くの皆さんがこの大会に参加されることを願っています。

参加資格

同志社法人内の小学生・中学生・高校生を対象

なお、国際学院国際部の生徒は発表動画提出時の学年で応募すること。

発表部門

・小学生の部 ・中学生の部 ・高校生の部

発表内容・発表方法

- ①プレゼンテーションのテーマは以下のものとする
小学生の部 **「Let's Find Peace around Us」**
中学生の部 **「New Challenges」**
高校生の部 **「New Challenges」**
- ②発表時間は小学生の部 3分以内、中学生の部 4分以内、高校生の部 5分以内とする。
- ③プレゼンテーションソフト（PowerPoint, Keynote, ロイロノート・スクール）を用いて、英語で行うこととする。
- ④プレゼンテーション原稿の留意点について
・PowerPoint, Keynote, ロイロノート・スクールで作成し、スライドの1枚目に「テーマ」「学校名」「学年」「氏名（グループ全員）」を記載すること。
・スライドは英語表記とする。
・スライドは白黒、カラーのどちらも使用可能
・他者の文章・記事を参考にした場合、もしくは引用した場合その出典を明示すること。
・著作権の問題が発生するため音楽またはWebサイトから取得した写真・絵（フリー素材を含む）は使用しないこと。

応募方法・期間

応募用紙・企画書を各学校運営委員から受取り、必要事項を記入して各学校運営委員に提出。

2022年6月15日(水)～6月30日(木)

発表動画提出期日

- ・提出期限：2022年9月16日(金) 17時
- ・提出方法：後日事務局指定のフォルダに発表動画をデータで提出してください。
- ・提出データ：拡張子は「.mp4」とし、横長の撮影で比率は「1920×1080（フルHD）」もしくは「16：9」としてください。
- ・発表動画は、公開期間を限定してYouTubeにアップロードします。

出場者数

同志社法人内の各学校から小学生の部、中学生の部、高校生の部それぞれ4チーム以内。1チームは1～3名構成とする。

表彰

参加賞・図書カード3,000円（1チームごと）、同志社グッズ

運営委員

反田 任	(同志社中学校・高等学校教諭)
出田 涼子	(同志社中学校・高等学校教諭)
瀬尾 治興	(同志社香里中学校・高等学校教諭)
藤原 涼	(同志社香里中学校・高等学校教諭)
諸岡 健二	(同志社女子中学校・高等学校教諭)
長谷川 晃仁	(同志社女子中学校・高等学校教諭)
Simon Goddard Weedon	(同志社国際中学校・高等学校教諭)
James Kemp	(同志社国際中学校・高等学校教諭)
中川 好幸	(同志社小学校教諭)
振本 ありさ	(同志社小学校教諭)
青田 忍	(同志社国際学院教諭)
勝山 沙織	(同志社国際学院教諭)
柳井 望	(法人事務部長)

著作権の取扱いについて

プレゼンテーション原稿および発表内容については、著作権を放棄したものとします。また、音声・映像の著作権は、学校法人同志社に帰属するものとします。